

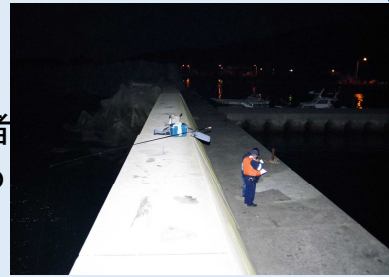
釣り中の事故 多発！

10月に入り、東北地方では釣り中の事故が多発し、**死者**も発生しています。事故を教訓にしっかりと対策しましょう！

防波堤で魚をすくおうとした際、前のめりになり海中転落した事故

【概要】

事故者は、午後6時頃、防波堤先端で釣り中、掛かった魚をたも網ですくおうとした際に前のめりになり、海中転落しました。付近にいた釣り人らが、ロープを投げ入れ救助を試みましたが、事故者は力が入らずそのまま意識を失いました。その後、119番通報するとともに、釣り人らは海中に飛び込み救助、到着した救急隊により病院へ搬送されましたが、**死亡**が確認されました。なお、事故者はライフジャケットを着用していませんでした。



(事故当時の状況)

【対策】

- ✓ 自身の**浮力を確保**するため、必ず**ライフジャケット**を**常時着用**するようにしましょう！
- ✓ 防波堤や岸壁などでは海中転落する可能性があることを理解し、**前のめりになり過ぎない**ようにしましょう！
- ✓ 周囲の人は、海中転落者を発見したら、慌てずに**浮力となる物**(クーラーボックス等)を投げ入れ、事故者を確保しましょう！



岩場で釣り中、一発波に巻き込まれ、海中転落した事故

【概要】

事故者は、午前5時頃から知人と一緒に、岩場で釣りを始め、午前10時頃、事故者は一発波に襲来され、海中転落しました。その後、知人が警察へ通報し、警察の救助艇により事故者は救助されました。



(事故当時の状況)

【対策】

- ✓ 目にしている波の**約1.6倍**の高さの波が**100回に1回**、**約2倍**の高さの波が**1000回に1回**やって来るため、釣りを始める前に**波の動きを観察**し、**避難する方向や場所**を確認しておく。
- ✓ **濡れ跡**がある場所には行かない！



第二管区海上保安本部
宮城県塩釜市貞山通3-4-1

海の安全推進本部
(代表) 022-363-0111

釣り海中転落防止動画
YouTube



マリレ情報よろず屋Q



岸壁で釣り中、ロープに足が引っかかり、海中転落した事故

【概要】

事故者は、午後4時頃から岸壁で釣りを始め、午後7時頃、海中の様子を覗き込み、岸壁沿いを歩きながら釣りをしていたところ、足元を確認していなかったため、岸壁上にあったロープに足を引っ掛け、バランスを崩し海中転落しました。事故者は、岸壁上から海中に伸びるロープをよじ登って、付近釣り人により岸壁上に引き上げられました。



(事故当時の状況)

【対策】

- ✓ 岸壁、防波堤には船を係留する**突起物やロープ等**があるため、**足元に十分注意**して行動しましょう！
- ✓ **夜間**に釣りをする際は、必ず**ヘッドライト等照明器具**で足元を確認しましょう！
- ✓ 釣りをしながらの場所移動は大変危険なので、**移動してから釣り**をするようにしましょう！



(突起物やロープ等イメージ図)

SUP及びカヤックで釣り中、陸地まで戻れなくなった事故

【概要】

事故者3名は、午前6時半頃、SUP2艇及びカヤック1艇に乗って釣りをしていたところ、午前10時頃から風が次第に強くなってきましたが、釣果があったことからそのまま続けたところ、SUP1艇が沖合に流され始め、他2艇は同SUPを追いかけ、3艇とも陸地まで戻れなくなりました。その後、携帯電話にて救助要請し、水難救済会の救助艇により救助されました。



(救助イメージ図)

【対策】

- ✓ **風速5m/s以上、波高0.5m以上**で事故が多発しているため、**最新の天気予報**を確認しましょう！
- ✓ **風や波により、SUPの操作が難しくなったり、冲向きの風**になったら、無理をせず、**すぐに引き上げる**ようにしましょう！
- ✓ 事故は知識技能不足により起きるため、**有識者によるSUPスクールを受講**してから海に出るようにしましょう！



ライフジャケット
を着用！



気象・海象を確認！



複数人で行動！



**危険な場所には
立ち入らない！**

DO NOT
ENTER

**立入
禁止**

